施工説明書

メーカー管理用です。

TOTO

停電操作レバー

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

安全に関するご注意（安全のために必ずお守りください）

施工の前に、この「安全に関するご注意」をよくお読みのうえ、正しくお取り付けください。
この説明書では、商品を安全に正しくお取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。

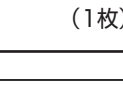
表　示	意　味
⚠注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

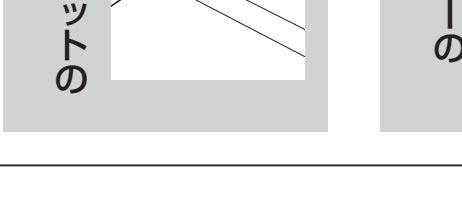
	⃠ は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は、「禁止」を示します。

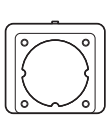
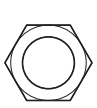
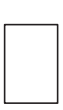
⚠注意

禁止	**強い力や衝撃を与えない** 破損して、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。	
	凸凹のある壁に取り付けない ナットが締め付けられずボタンが落下し、財産損害発生のおそれがあります。	

同梱部品

■部品があるか、下記を参照して確認してください。

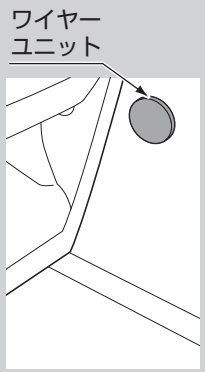
ワイヤーユニット	スピンドルユニット	停電操作レバー
		
（1個）	（1個）	（1個）

スペーサー	ナット	タッピンねじ	ラベル
			
（1個）	（1個）	（1個）	（1枚）

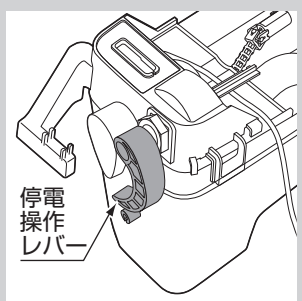
施工手順

この施工手順に従って正しく取り付けてください。

1 ワイヤーユニットの取り付け



➡ 2 停電操作レバーの取り付け



➡ 3 動作確認

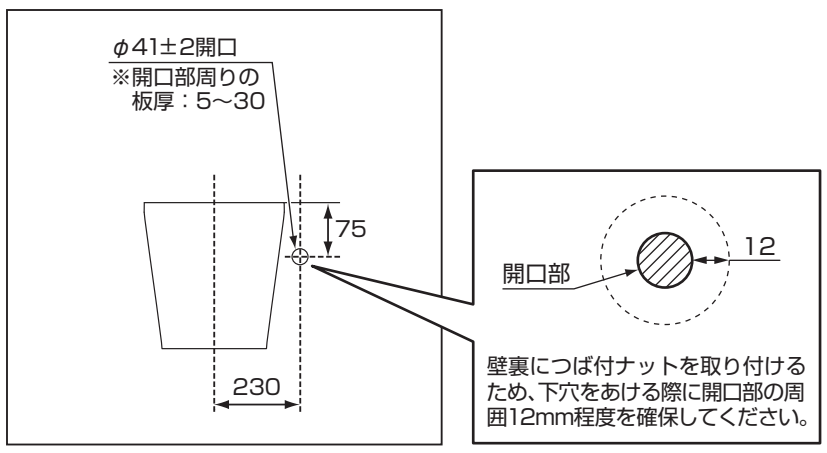
取付方法

1 ワイヤーユニットの取り付け

❶取り付け用の下穴をあける

（単位：mm）

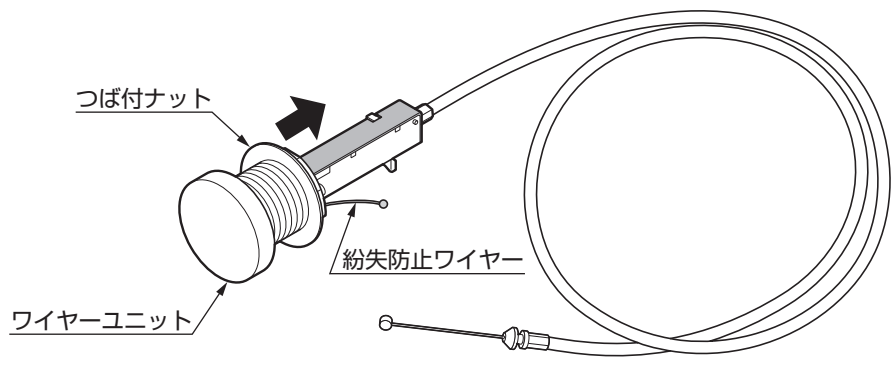
（1）ワイヤーユニットには取り付け範囲があります。
下図の範囲内で取り付けるようにしてください。



（2）取付範囲内に下穴（φ41±2）をあけてください。

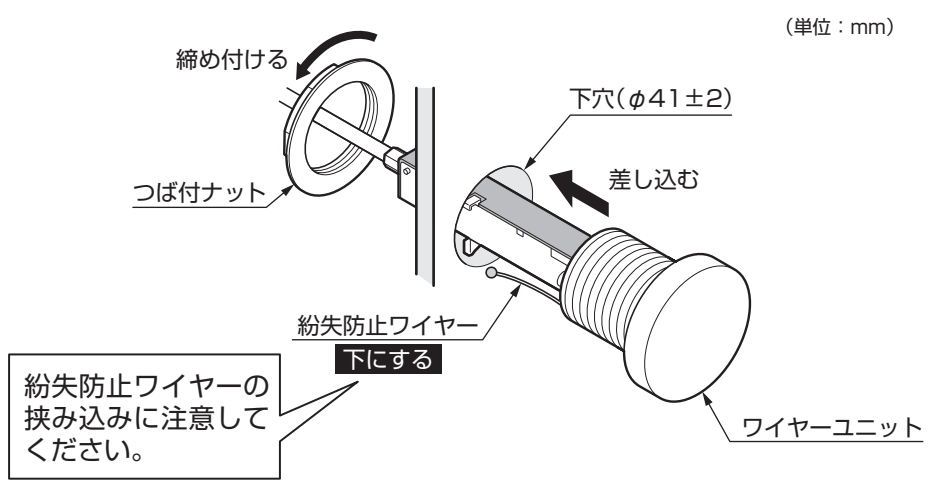
❷ワイヤーユニットの取り付け

（1）ワイヤーユニットからつば付ナットを取り外す。



（2）ワイヤーユニットを壁の前面から紛失防止ワイヤーを下にして下穴に差し込み、背面からつば付ナットで締め付ける。
※つば付ナット締め込み時にゴミやワイヤーを挟み込まないようにしてください。

（単位：mm）

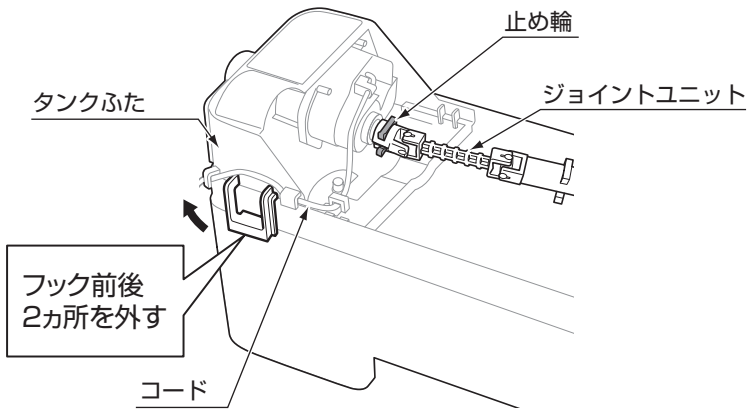


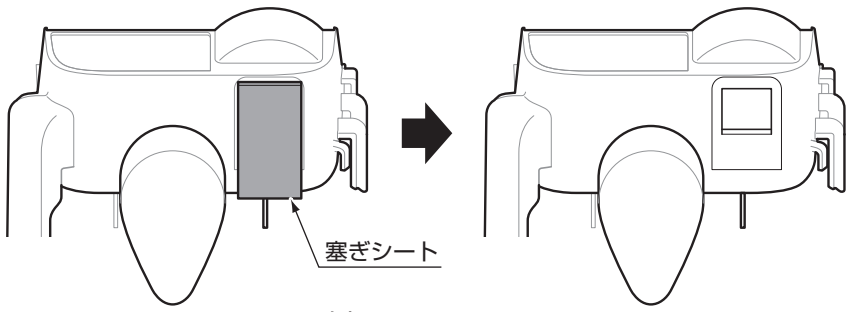
注意
- 紛失防止ワイヤー位置が下でないと、停電操作レバー使用時に内蔵の操作用リングひもと絡まるおそれがあります。
- 締め付けが弱いと使用時に押ボタンが外れるため、確実に締め付けてください。

裏面につづく➡

2 停電操作レバーの取り付け

❶ウォシュレットから便器洗浄用ジャックを外し、タンクから結露防止カバー、止め輪を外してジョイントユニット、タンクふたを取り外し、塞ぎシートをはがす。

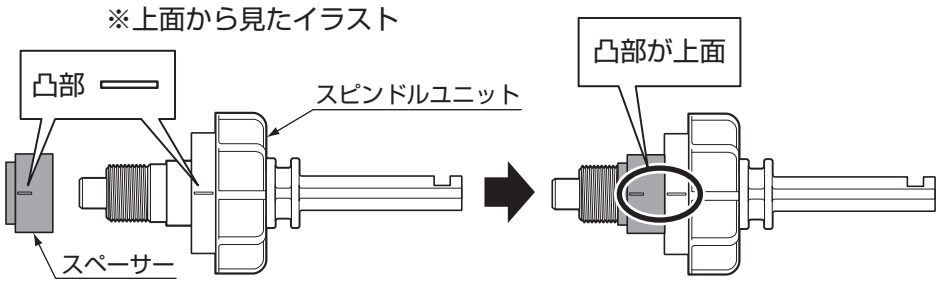




※側面から見たイラスト

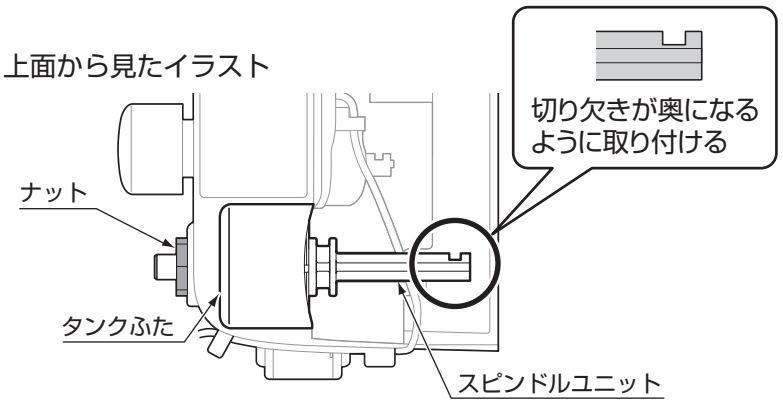
❷スペーサーの凸部とスピンドルユニットの凸部をあわせて挿入する。

※上面から見たイラスト

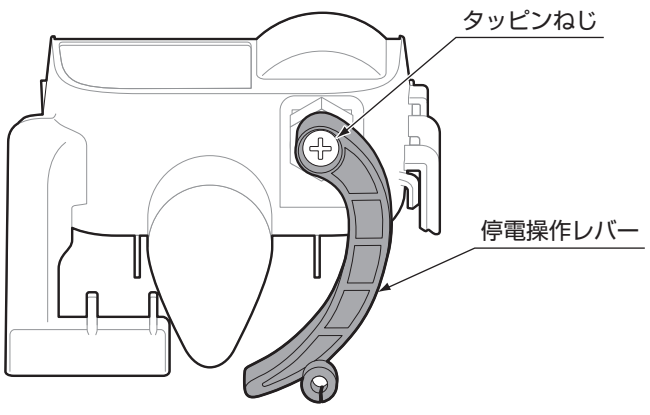


❸スピンドルユニットをタンクふたに取り付け、ナットをモンキーレンチでしっかり締め付ける。

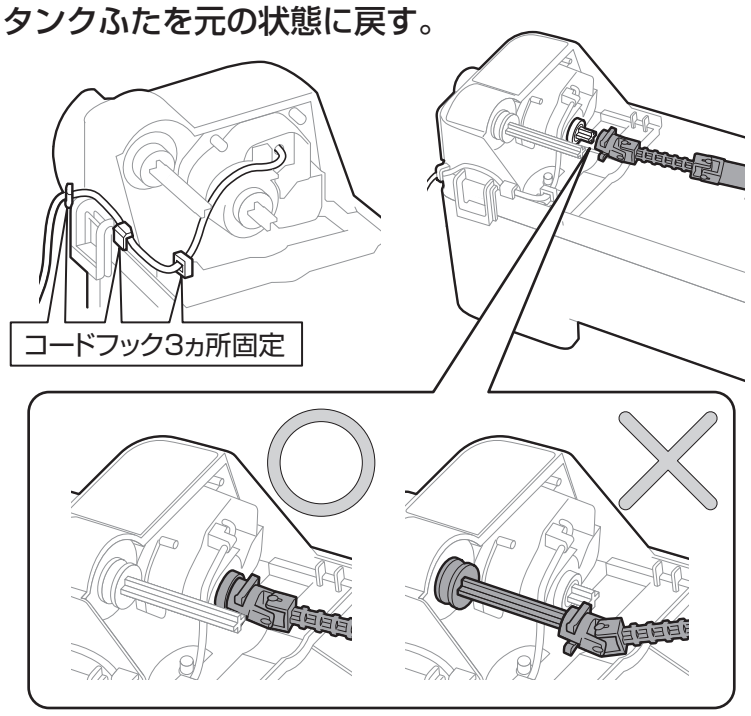
※上面から見たイラスト



❹停電操作レバーをタッピンねじで固定する。



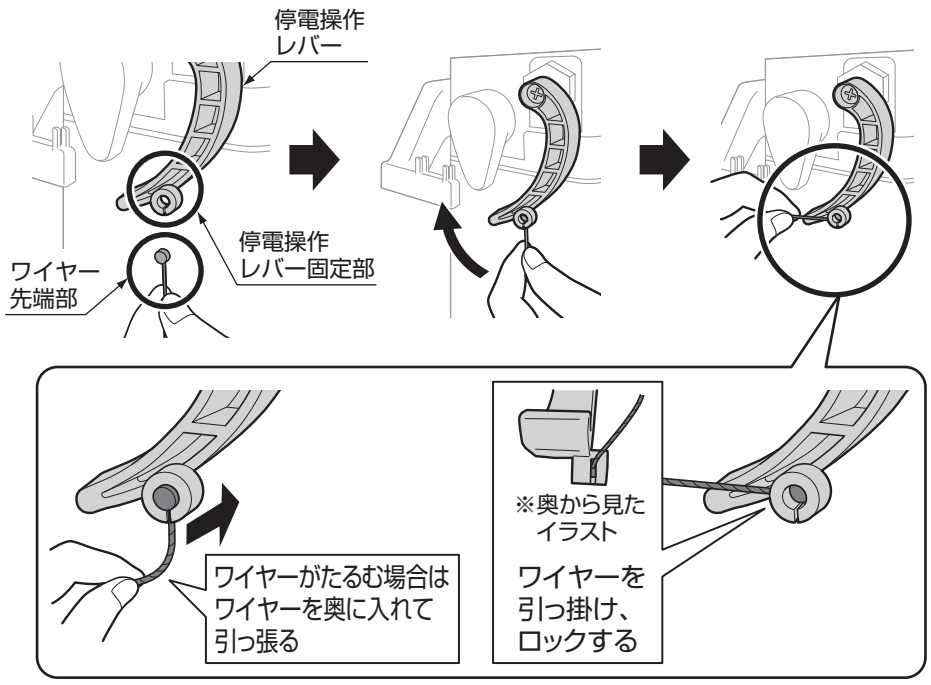
❺タンクふたをタンクに固定し、便器洗浄用ジャック、結露防止カバー、止め輪、ジョイントユニット、タンクふたを元の状態に戻す。



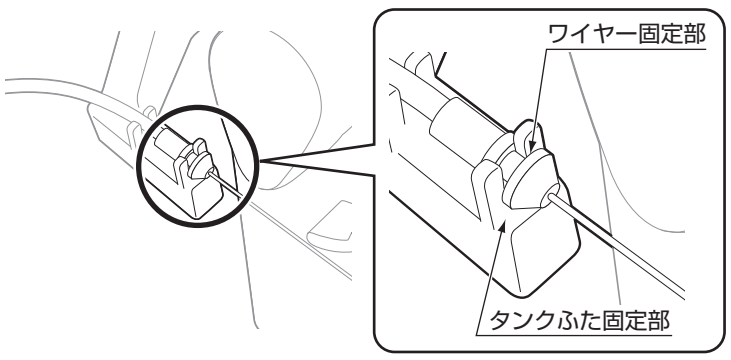
注意

- ジョイントユニットは便器洗浄ユニット側に固定してください。きちんと固定しないとリモコンの洗浄ボタンを押しても洗浄ができなくなります。
- タンクふたはフックが確実にかかり、左右のガタツキがないことを確認してください。

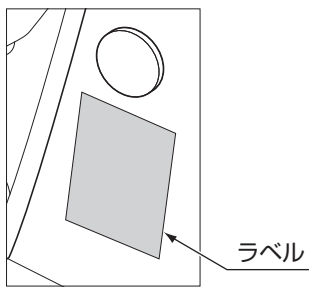
❻ワイヤーユニットの先端部を、停電操作レバー固定部に固定する。



❼タンクふた固定部にワイヤー固定部を挿入し固定する。



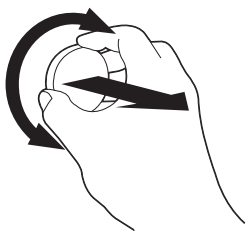
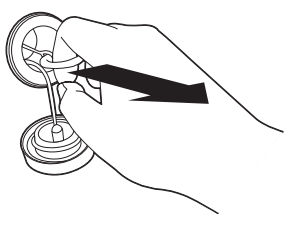
❽操作説明用のラベルを貼り付ける。



3 動作確認

ワイヤーユニットのキャップを外し、リングを引いて洗浄ができることを確認する。

(1)



(2)